### 26th MeT<sup>3</sup>・NST研究会 (第26回 メットキューブ・NST研究会)

Medical Teamwork, Metropolitan, Meeting

# 開催のご案内

日時 : 2025年 11月29日 土曜日 13:30~17:00

開場 : Online 開催 (ZOOM使用)

参加費: 1000円 当番世話人: 関東中央病院 相澤 学先生

### プログラム

NST専門療法士認定に必要な2単位 取得予定 (現在申請中) ※単位送付につきまして、当日は視聴ログをとり、全体を視聴した方に限ります

開会の辞 13:30~13:35

第26回当番世話人 関東中央病院 相澤 学 先生

一般演題 13:35~14:35 座長 東京大学医学部附属病院 病態栄養治療センター 澤田 実佳 先生

東邦大学医療センター大森病院 栄養部 栄養管理室 室長 古田 雅 先生

①「病棟栄養管理から病棟NST創設を目指して」

公立学校共済組合関東中央病院 栄養管理室 草島 伽那子

②「長期中心静脈栄養管理によるセレン欠乏症を生じ、亜セレン酸ナトリウム注射液投与により改善した1例」

日本大学医学部附属板橋病院 麻生 洋哉

③「中心静脈栄養開始後に重症低血糖を生じた肝硬変の1例」

日本大学医学部附属板橋病院 秋本 高義

④「飢餓性肝障害による肝酵素の著明な上昇のため栄養管理に難渋した低BMI患者の一例」

昭和医科大学藤が丘病院 栄養科 久保田 樹里

⑤「積極的な栄養管理がADL回復に寄与した褐色細胞腫クリーゼの一例」

日本医科大学付属病院 長峯 朋子

⑥「専従配置の管理栄養士業務として、早期の嚥下機能評価と栄養情報連携活動を実施した結石性腎盂腎炎の1例」 東邦大学医療センター大森病院 栄養部 山本 祥恵

休憩 14:35~14:50

共催セッション 14:50~15:00 濃厚流動食品 ハイネックスリニュート

(株)大塚製薬工場 学術部 野村 武晴

研究会報告·連絡 15:00~15:10

MeT3·NST研究会代表世話人 丸山道生/MeT3·NST研究会世話人 広報委員会 鷲澤尚宏先生

特別講演① 15:10~15:50

座長 関東中央病院 相澤 学先生

『私らしく〜がんサバイバーになったので栄養治療を実践してみた〜』 明理会東京大和病院 薬剤師 豊住 ひと美 先生

特別講演② 15:50~16:50

座長 関東中央病院 相澤 学先生

『栄養管理で重症患者の予後は改善できるか? ハイネックスリニュート導入後2年間の臨床データより』

関西医科大学総合医療センター救急医学科 教授 中森 靖 先生

閉会の辞 16:50~17:00

第27回 当番世話人 日本医科大学大学院医学研究科 内分泌代謝·腎臓内科学分野 長峯 朋子 先生

共催: MeT<sup>®</sup>(メットキューブ) 株式会社大塚製薬工場

## ご参加の登録は下記の二次元コード 又は下記をクリックにてお申し込みください。 Peatixのチケット申し込みから、会員登録にすすみ、 チケット(参加費)をお支払いいただきました後、 さらにZOOMでの参加登録が必要となります。



#### チケット(参加費)の申し込み

Peatixのチケットは、パソコン、スマートフォンなどから お申込みいただけます。

#### アカウント作成

チケットをお申し込みする際に、Peatixアカウントを作成するか、 Twitter/Facebook/Google/Appleアカウントでログインしてください。お申し込み完了後、アカウントにチケットは発行されます。

#### お支払い

お支払いは各種クレジットカード、コンビニ・ATM (ペイジー)・Paypal がお使いいただけます。

https://peatix.com/event/4617768/view

### 当日のご視聴方法

- ①講演会前日、1 時間前にZOOMより配信されるメール 記載のURLよりア クセスしてください。
- ②必要事項をご記入の上、送信いただきますと参加画面に移ります。
- ③講演会開始までお待ちください。

問い合わせ



ご入力いただきました個人情報は、本講演会のご出席者の確認及び MR もしくは事務局からの連絡、その他当社が提供するサービス・製品に関する情報のお知らせ、サービス・製品の使用実態やニーズ等の調査・分析、マーケティング及び企画の目的に使用し、その他の第三者に提供することはありません。保管には適切な安全管理措置を講じ、使用目的達成後は速やかに廃棄いたします。また、個人情報の保護に関する法律に基づく弊社の「大塚グループ個人情報保護方針」(https://www.otsukakj.jp/privacy/policy/)に則り、安全且つ適切に管理いたします。

opf-entry66a@otsuka.jp(株)大塚製薬工場 担当